

# 欧州委員会の DigComp に準拠した高校生版 デジタルコンピテンシー自己評価尺度の開発

中植 正剛\*, 森山 潤\*\*

## Development of a DigComp Compliant Digital Competency Self-Assessment Scale for High School Students

Masataka NAKAUE\*, Jun MORIYAMA\*\*

This study developed a scale to enable high school students to self-assess their digital competencies, which are essential in the information society. The scale was constructed by referring to the European Commission's DigComp framework and DigCompSAT, and by focusing on the missing concepts and elements in Japan's Joho-Katsuyo-Noryoku (information literacy). A study of 732 high school students was conducted using the scale. The confirmatory factor analysis demonstrated a good fit for a bifactor model consisting of group factors corresponding to the five areas of DigComp, which confirmed the construct validity. The model was also maintained in the 20-item scale, which was condensed from the initial 82 items. The model showed an acceptable level of internal consistency by omega, and group discrimination validity was confirmed by using IC3 as an external criterion. Therefore, we concluded that the high school student version of the digital competency self-assessment scale is generally valid.

キーワード：デジタルコンピテンシー, DigComp, 情報活用能力, 自己評価尺度, 情報教育, 高校生

### 1. はじめに

現代の社会ではデジタルトランスフォーメーションが求められている。そのような社会においては、雇用、健康、教育、安全、住居、社会参加、シティズンシップ（市民活動）などといった、人生や生活のさまざまな次元においてデジタル技術を活用するコンピテンシー、つまりデジタルコンピテンシーがすべての人に必要とされる。デジタルコンピテンシーについては、さまざまな国際的な機関が議論をしているが、欧州委員会はそれをデジタルコンピテンシ（注1）と呼び、DigComp（市民のためのデジタルコンピテンシフレームワーク）と呼ばれる枠組みを公開して、その定義や要素を示している<sup>(2)~(5)</sup>。デジタルコンピテンシは、個人の能力開発、社会的インクルージョン、積

極的なシティズンシップ、雇用などに必要な、すべての人がもつべき主要な能力の一つとして挙げられており、デジタルコンピテンシを有するとは、「労働、職探し、学習、オンラインショッピング、健康に関する情報の取得、社会によるインクルージョン、社会への参加、エンターテインメントといったさまざまな目的のためにデジタルテクノロジーを安全かつ自信をもって活用できることを意味する」（European Commission JRC 2016）と定義づけられている<sup>(6)</sup>。DigCompにはバージョンがあり、2022年8月時点の最新版は2.2である。これはバージョン2.0をベースとして、その追加部分として2.1、さらなる追加部分として2.2が開発されたものである（本稿でDigCompと述べる場合は、2.0/2.1/2.2をまとめたものを指すこととする）。DigCompでは5領域に21のコンピテンシが示

\* 武庫川女子大学教育学部（School of Education, Mukogawa Women's University）

\*\* 兵庫教育大学大学院（Hyogo University of Teacher Education）

受付日：2022年9月11日；再受付日：2023年2月23日；採録日：2023年6月12日